

第70回 茨城ハンドセラピーを語る夕べ

手は小さなスペースに軟部、関節、骨、神経、血管が存在するうえその損傷形態は非常に多岐に渡るため、日々多くの疑問や難問にぶつかります。

でも使える手 (useful hand) になって欲しい！

受傷前にできていたことをできるようになって欲しい！！

この勉強会は、疑問、問題点について症例を通して考えてみようというものです。手の怪我は手術・後療法それぞれが大切で医師とセラピストの知識・技術・目標の共有が重要です。

日時：2021年5月20日（木）19:30～

方法：Zoomを利用したのオンライン開催

<演題>

① 「ばね指のリハビリってどうしてる？」

質問者：水戸赤十字病院 OT 荒井裕久

アドバイザー：つくばセントラル病院 OT 柘植哲洋

② 「基節骨骨折の治療選択について」

質問者：水戸済生会総合病院 OT 片岡信宏

アドバイザー：キッコーマン総合病院 整形外科 池田和大

③ その他ご相談症例がございましたら是非お持ちください

【お知らせ】

①事前お申し込みが必要です。下記アドレスにご連絡お願いいたします。

②お申し込みいただいた方には当日のURLを開催日直前にお送りいたします。

③ご相談症例等がございましたら是非お持ちください。当日の共有操作が心配な先生は事前に朝比奈までスライドを送っていただければ当日朝比奈の方で共有操作させていただきます。

③これから参加したい、というお知り合いの先生がいらっしゃいましたら是非朝比奈までお名前とメールアドレスのご連絡をお願いいたします。

手術はどうやってるの？

スプリントって難しくない？



ハンドセラピーってどんなもの？



お問い合わせ：

湖南病院・とき田クリニック
茨城西南医療センター病院

リハビリテーション部
整形外科

朝比奈郁子
市村晴充

iku33iku2000@yahoo.co.jp